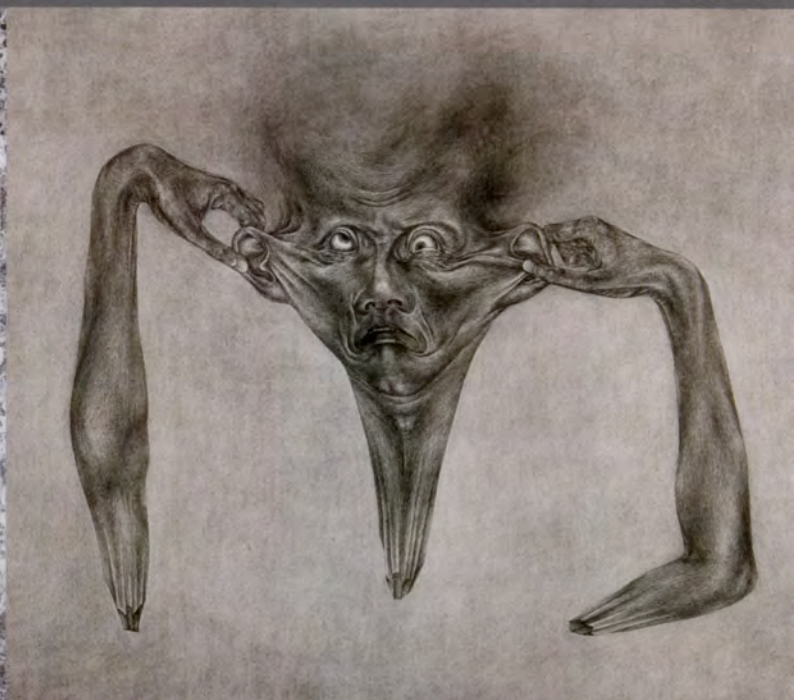
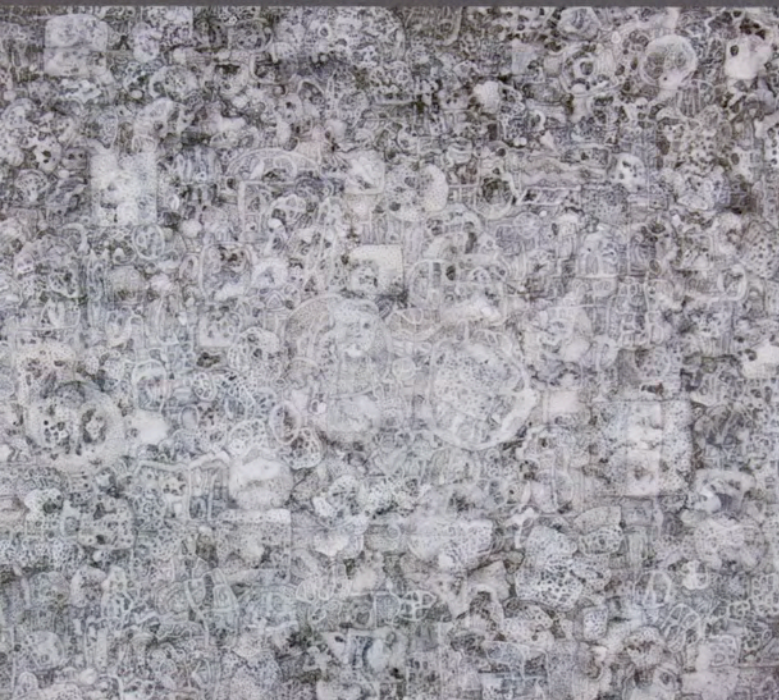


齋鹿逸郎と緑川宏樹を偲び、齋藤隆と長谷川雄一が追悼する

# ある追悼展

2016年6月4日(土) - 7月3日(日)



喜多方市美術館

齋鹿逸郎と緑川宏樹を偲び、  
齋藤隆と長谷川雄一が追悼する

# ある追悼展

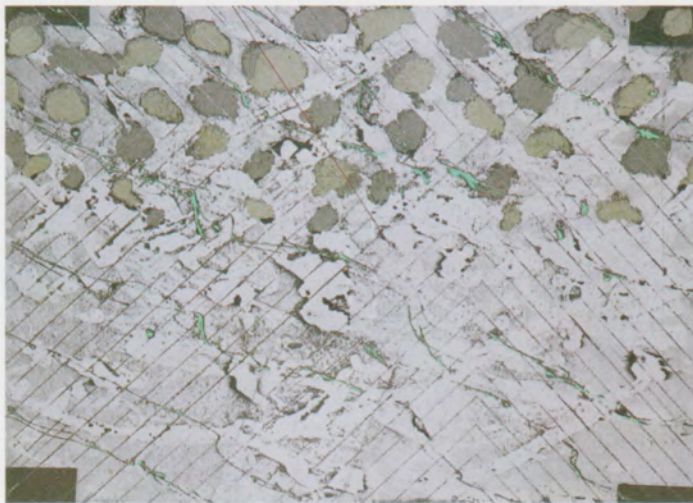
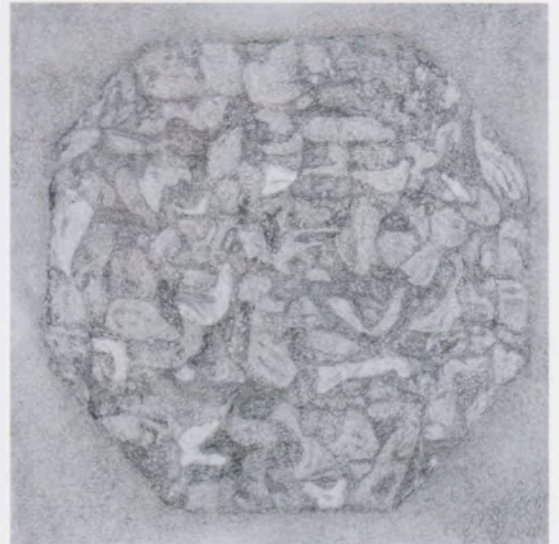
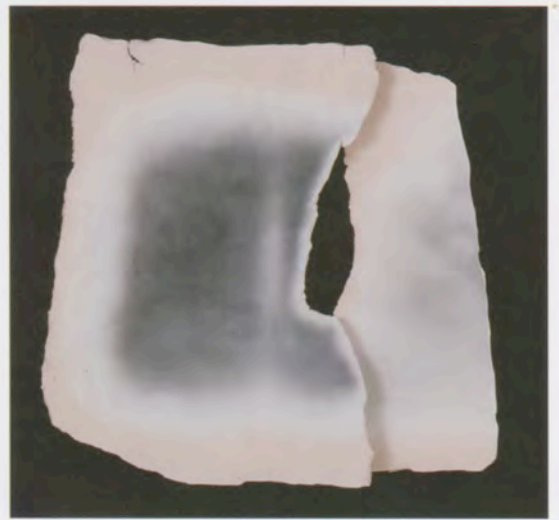
2016年 6月4日(土) - 7月3日(日)

喜多方市美術館では「ある追悼展」を開催いたします。齋鹿逸郎は、1960年代から鉛筆による作品を制作し、作品で画廊全体を埋め尽くすインスタレーションをしていました。まもなく、ケント紙にコンテで描く齋藤隆と親交を持つようになると、1990年代、福島県の作家たちとの親交を多く結びました。陶芸家で走泥社の奇才、緑川宏樹や独自の版画の技法で制作する長谷川雄一らとのグループ展「風の会」を開催し、閑花郵舎では「天籟展」を開催し交流を深めていきました。近年、齋鹿逸郎と緑川宏樹が相次いで死去し、齋藤隆と長谷川雄一が二人を追悼する展覧会といたします。4人のおよそ50点の作品を紹介いたします。

展覧会開催にあたり作品の出品を快諾いただいた作家、所蔵家の皆様、多大な教示をいただいた皆様に心からお礼申し上げます。

表左上 齋鹿逸郎《無題》1983年頃(部分)紙・鉛筆  
右上 齋藤隆《木偶》1988年(部分)紙・コンテ  
左下 緑川宏樹《裂花入》1994年 陶器  
右下 長谷川雄一《月の頃に》2013年(部分)木版画

上 緑川宏樹《薄ら》1991年 陶器  
中 齋鹿逸郎《無題》制作年不詳 紙・鉛筆  
左下 長谷川雄一《流離の星》2011年 木版画  
右下 齋藤隆《かがむ》1990年 紙・コンテ



開館時間 10:00~18:00

※最終入館は 17:30 まで

休館日 水曜日

観覧料 一般 300円 (250円)  
高・大学生 200円 (150円)  
小・中学生 100円 (80円)  
※( )は 20名以上の団体割引料金

交通案内

JR.喜多方駅から約 1.5km  
徒歩 20分 タクシーで 5分  
磐越自動車道会津若松 IC から約 19km  
車で約 20分  
磐越自動車道会津坂下 IC から約 20km  
車で約 30分



お問い合わせ 喜多方市美術館

〒966-0094 喜多方市字押切2-2  
TEL.0241-23-0404  
FAX.0241-23-0406

次回の展覧会のお知らせ

岩合光昭写真展

「やきものの里のネコ」

7月16日(土) - 9月4日(日)